

【キャセイ】 香港の「ザ・ウィング」ファーストクラス ラウンジを リニューアルオープン



キャセイグループ 最高経営責任者のロナルド・ラム（中央）、キャセイ 顧客および商務最高責任者のラビニア・ラウ（左から3人目）、
オペレーションおよびサービス最高責任者のアレックス・マクゴワン（右から3人目）、
カスタマーラベル取締役のエリカ・ベン（左から2人目）、サービスデリバリー取締役のマンディ・ング（右から2人目）

キャセイ（本社：香港、最高経営責任者：ロナルド・ラム）の航空事業、キャセイパシフィックは、香港国際空港において、フラッグシップラウンジ「ザ・ウィング」ファーストクラス ラウンジをリニューアルオープンし、新たなプレミアムラウンジ体験を提供します。

ターミナル1の東側に位置する「ザ・ウィング」ファーストクラス ラウンジは、1998年の香港国際空港開港以来、キャセイパシフィックの地上サービスを象徴する存在として親しまれてきました。2026年4月22日にリニューアルオープンされた本ラウンジは、香港および世界の主要都市におけるラウンジ強化計画の一環として、グローバル・フラッグシップラウンジ体験の新たな章の幕開けを告げます。

今回のリニューアルでは、ロンドンを拠点とするデザインスタジオ「Studiollse」との協働を継続し、お客様に親しまれてきたシグネチャーデザインをさらに進化させています。刷新されたラウンジは、現代的なデザインと自宅のようなくつろぎを調和させ、従来の温かみや親しみやすさを継承しています。さらに、空間、ダイニング、サ

ービスのすべてを一体的に捉えたアプローチにより、快適性とプライバシーを一層高めた上質な体験を提供します。



アトリウム

ラウンジの中心に位置するアトリウムは、自然光が差し込む開放的な空間で、ラウンジ全体をつなぐハブとしての役割を担っています。キャセイパシフィックの象徴的なグリーンオニキスのバーを中心に据え、軽食やフィンガーフードをセルフサービスで楽しめる「パントリー」を併設しています。

アトリウムでは、一日の時間帯に応じて、軽やかでウェルネス志向の朝食から、アフタヌーンティー、夜のビストロスタイルのダイニングまで、幅広い選択肢をご提供します。お客様の過ごし方に合わせて、自由にお楽しみいただける空間です。

ダイニングルーム

よりフォーマルなお食事体験を提供するダイニングルームでは、アジア料理および国際色豊かな定番メニューを、アラカルト形式のテーブルサービスで提供しています。刷新されたメニューは、食材本来の魅力を最大限に引き出すことを重視して設計されており、時間や季節に応じて進化するレシピが特徴です。

さらに、レストラン「Mott 32」とのパートナーシップにより生まれた中国各地の料理をはじめ、シグネチャーメニューや月替わりの特別メニューも取り揃えています。キャセイパシフィックが追求する卓越した食体験をご堪能ください。



ウェルネス&リラクゼーション

「ザ・ピア」ファーストクラス ラウンジにて最初に導入された「ザ・リトリート」を、「ザ・ウィング」ファーストクラス ラウンジにも新たに導入しています。手彫りのウッドパネルや特注家具、落ち着いた照明を配した静謐な空間に、7つのプライベートブースを備えています。フットマッサージや首・肩のマッサージを通じて、ご出発前に心身を整え、リフレッシュしていただけます。

さらに、シャワースイートには革新的な水流および照明技術が採用されています。気分に合わせて「クレンジ」「リフレッシュ」「リラックス」の3つのシャワーモードから選択ができ、ウェルビーイング体験のさらなる向上を実現しました。

「アルコーブ」ゾーンには、快適性とプライバシー性を高めた5つの多目的ブースをご用意しています。各ブースにはコンパクトなテーブルと充電設備を備え、軽食や読書、メール対応など、思い思いの時間をお過ごしいただけます。

ザ・ビューロー

「ザ・ビューロー」は、集中して作業を行う際や少人数でのミーティングに適した、完全個室型のワークスペースとして新たに登場します。高いプライバシー性を確保し、落ち着いた環境でご利用いただけます。照明は「エンゲージド」と「フォーカス」の2つのモードから選択可能で、お客様のワークスタイルに合わせて空間を柔軟にカスタマイズいただけます。

ラウンジのデザインについて

象徴的なグリーンオニキスは引き続き空間の基調として採用し、新たにウォルナット材を主要な木材として使用しています。多彩な仕上げやディテールが、空間に温もりと奥行きをもたらします。床材として初めて御影石を採用し、中国の伝統建築に着想を得た美意識を表現しています。

また、特別にデザインされた新たなシグネチャー家具および照明コレクションを導入しています。上質な素材と人間工学に基づいた設計を取り入れた各アイテムを調和よく配置することで、居心地のよい空間を創出します。さらに、長く愛されるデザイン性と実用性を兼ね備えたアイテムを厳選して取り入れることで、親しみやすさと上質さを兼ね備えた空間に仕上げています。

キャセイグループ 最高経営責任者 ロナルド・ラムのコメント

「ザ・ウィング」ファーストクラス ラウンジは、弊社のみならず、お客様にとっても長年にわたり特別な存在であり続けてきました。今回のリニューアルオープンには、フラッグシップラウンジの進化における重要な節目であるとともに、あらゆる取り組みにおいて人を中心に据えるという、弊社の変わらぬ姿勢を体現するものです。また、機材、客室、ラウンジ、さらにはデジタル分野への1,000億香港ドルを超える投資を通じて、あらゆる接点でお客様の旅をさらに高めてまいります。こうした思いやりを根ざし、人に寄り添う体験こそがキャセイの本質であり、お客様に最も愛されるサービスブランドを目指すビジョンの実現に向けて取り組んでまいります。

キャセイパシフィックのラウンジ強化計画は、昨年、香港の「ザ・ブリッジ」および北京の「キャセイパシフィック・ラウンジ」の大規模改装を経たりリニューアルオープンから始まりました。このたびの「ザ・ウィング」ファーストクラス ラウンジのリニューアルオープンに加え、今年後半には、ジョン・F・ケネディ国際空港第6ターミナルの開業に伴い、ニューヨーク初となるキャセイ専用ラウンジを新設する予定です。なお、香港の「ザ・ウィング」ビジネスクラス ラウンジは改装のため一時閉鎖し、2027年の営業再開を予定しています。

「ザ・ウィング」ファーストクラス ラウンジに関するさらに詳しい情報は、www.cathaypacific.com をご覧ください。

【キャセイについて】

キャセイは旅と日常を合わせてワンランク上の体験を提供するプレミアム・トラベル・ライフスタイル・ブランドです。フライト、ホテル、ショッピング、ダイニング、ウェルネス、ペイメントなど幅広い分野にわたってサービスを提供しています。また、キャセイパシフィックは今年で創立80周年を迎える香港のフラッグキャリアで、ワンワールド・アライアンスの創立メンバーです。キャセイカーゴとともに世界中にネットワークを広げ、プレミアムなフライトを提供しています。キャセイグループは、ローコストキャリアの香港エクスプレス航空、貨物専門航空会社のエアホンコン、その他多くの子会社で構成されています。

キャセイパシフィックは日本からは東京（成田、羽田）、大阪、名古屋、福岡、札幌の5都市6空港から香港へ毎日18便以上、エアバスA350-900/1000、A330、ボーイング777などの機材で運航しています。

キャセイパシフィック航空ウェブサイト：https://www.cathaypacific.com/cx/ja_JP.html

公式 Facebook：https://www.facebook.com/cathaypacific/?locale=ja_JP

公式 LINE：<https://lin.ee/gSwA0GH>

本件に関するお問い合わせ：

『キャセイパシフィック航空』 広報代理店 アビアレップス株式会社 担当：松浦、紺野
TEL：(03) 6261-5733 / FAX：(03) 6261-5944 / E-Mail：CathayPacificPR.jp@aviareps.com